

## 資料 1. 市民等の意識調査（市民ワークショップの結果）

## (1) ワークショップのねらい

・ワークショップの実施にあたり以下3つのねらいを設定した。

## 1) 市民目線での景観特性や課題を把握し、景観計画へ反映する

・各種調査による定量的な把握・分析に加え、小集団でのワークを通して行田市の景観特性・課題に関する生の声をとらえる。

## 2) 行田市における これまで／これからの景観まちづくりを周知する

・行田市がこれまで行ってきた景観の取組みや今後の方向性を共有する機会とする。

## 3) 協働で進める景観まちづくりの入口として市民の意識醸成を図る

・地域の景観的魅力や景観まちづくりについて気付きや学びを得る。普段聞きなれない景観というテーマを身近に捉え、関心や参画意識を高める機会とする。

## (2) 実施概要

・下表の通りワークショップを実施した。

実施日	会場	参加人数	概要
1月14日(日) 10:00~12:00	行田市商工 センター4階 401研修室	20名	①挨拶（行田市都市計画課） ②事業概要説明 ・これまでの景観に関する取組み ・景観計画策定の目的 ・ワークショップの目的 ③景観アドバイザーによるミニ講演 14日：安部邦昭先生（NPO 法人都市づくりNPO さいたま 理事） 22日：深堀清隆先生（埼玉大学大学院理工学研究科准教授） ④グループワーク ・行田の好きな景観／もったいない景観について 【水・みどり】【歴史・文化】【駅周辺・道路・公共施設】の3テーマごとに話し合う ⑤発表と講評 ・テーマごとに結果概要の共有 ・景観アドバイザーによる好評
1月22日(月) 18:30~20:30		11名	



景観アドバイザーのミニ講演（22日）



グループワーク（22日）



発表（14日）

## (3) 意見概要

・ワークショップで得た意見の概要を下表の通り整理した。詳細記録は次頁以降に掲載する。

## 1) 水・みどり

項目	すきな景観	もったいない景観
市北部の眺め・眺望	・視界の開ける田園地帯の気持ちよさ、田畑越しの山々の眺望 ・微地形により少しずつ移り変わる眺め	
市北部の田園・農地	・雄大さ／のどかさを感じる田園風景	△太陽光パネル △耕作されていない農地
河川・用水	・動植物の生態系の豊かさ ・サイクリングロード、市内外で好評 →サイクルラックの充実、新たなコース設定など ※その他、星川、忍川、旧忍川、酒巻導水路等に 具体の意見あり	△たくさんある河川用水を十分に活かしていない △維持管理、清掃面ではまだまだ課題がある
土木構造物	・世界かんがい施設遺産である見沼代用水をはじめ、数多く残る歴史ある用水や橋梁（レンガ造り等）、水門 ※歴史文化テーマでも同様の意見多数	△価値を共有化し、きちんと守ること、もっと活かすこと
公園	・水城公園、さきたま古墳公園：個性ある環境や市民生活との近さに愛着が生まれている	△公園周辺の街並み（一部で目立つ建築物・広告物）
沿道の緑		△駅から主要観光地への道など殺風景、緑が少ない道が多い ※その他具体的な意見あり
市民活動	・ロードサポーター：景観を維持する活動も含めて良い景観	△持続的な活動に向けた仕組み・支援が必要

## 2) 歴史・文化

項目	すきな景観	もったいない景観
町割り路地	・かぎのて、暗渠など計画された／自然発生の路地が合わさった複雑さが魅力 →路地をつなぐ仕掛け、街歩きへの活用など	
足袋蔵等歴史ある街並み	・足袋蔵：行田の重要な景観資産として認識する意見が多数 →△数多く足袋蔵がある中で十分に活かされていないものもあること、保存と活用のバランス、改修やメンテナンスのコスト等資源として活かすための様々な課題 ・市内に残る2つの酒蔵、レンガ煙突の風景	
忍城址と忍東照宮	・浮き城の径など城址の散策路：歩いていて気持ちよい／アプローチの良さ	△土塁が消えかけている △櫓の室内がもっと歴史的情緒のあるものになるとよい △忍東照宮：子どもたちが親しめる場所になるとよい
寺社仏閣	・行田八幡神社周辺エリアの落ち着きある街並み	△外向けのPRは十分だが、市民にあまり認知されていない可能性

	・前玉神社、佐間元神社、長久寺、清善寺など境内のみどり環境と共にすきな景観として意見があがる	
その他	・旧忍町信用組合：通りのアイストップ景観 ・埼玉古墳群：歴史がありながら市民に身近な存在として愛着を感じる意見多数	△旧荒井八郎商店：水城公園との近接性を活かせるの良い（アプローチ、借景） △石田堤周辺：歴史的に貴重ながら雰囲気がなくもったいない

## 3) 駅周辺・道路・公共施設

項目	すきな景観	もったいない景観
行田市駅周辺	・秩父鉄道や行田市駅駅舎のレトロ感（その他駅も同様） ・駅北側のきれいなロータリーと親水公園とのつながりを活かしたい	△南側の駅前空間（賑わい・駅舎・緑）
JR 行田駅周辺	・広い空間を活かしたい	△駅前空間（楽しい風景、人・車目線での周辺への案内）
道路・資源のつながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 行田駅～水城公園～まちなか →駐車場が多いが沿道を楽しめるものにしたい、交通手段の充実（レンタサイクルの更なる充実、走りたくなる道の整備など等）</li> <li>・まちなか～古墳群：良いスポットが散らばっている →徒歩、自転車向けの案内や休憩処があるとよい</li> <li>・忍城址～まちなか～八幡神社：花手水を継続しているすごさ、効果の実感 →花手水で来た人の行動の広がり、回遊しやすいお手洗いやベンチ、日頃から明かりやサインでつなぐ、周遊ルート PR など）</li> <li>・八幡通り →賑わいづくりと景観づくりを一緒に考えたい（お手洗い、休憩処、夜に楽しめるお店、食べ歩きなど）</li> <li>・新町商店街 →△アーケードの老朽化。見通しや街並みとセットであり方を考えたい</li> <li>・県道 128 号沿道 →わらべ人形移転後の沿道のあり方、個性</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史ある祭り、花手水・ライトアップなど新旧どちらもあることが素晴らしい</li> <li>・景観づくりにおいて人の活動を大事にしたい。（祭礼・イベント・維持管理の活動）</li> <li>・次世代にかたちだけでなく想いもつないでいくことが大事。</li> <li>・良いものがたくさんある中でいかに発信していくか、継続するためにもお金を落としてもらえらる仕組みがあるかが重要</li> </ul>	△さきたまテラスの建物が道路（古墳側）を向いていない △古代蓮の里もう少し活かしたい

# 行田市の景観をかنگえる！市民ワークショップ 2024 - 1/14 & 1/22 実施

## 水・みどりグループ

### 眺め

- 中条堤から見る田園の眺めや桜の風景が好き。視界が開けていて気持ちがいい。
- 利根川沿いの水田地帯から見る関東の山々の風景が雄大で好き。
- 日光の山々の風景が好き。
- 平坦だけど少し起伏があり、道すがらいろいろと眺めが変わるところが好き。
- 秩父鉄道に乗っていて見える、行田の河川沿いの桜の風景が素敵。
- 行田北部は視界が開けて眺めが良い。

### 田園・農地

- 見晴らしが良く、のどかな田園風景が好き。
- 元行田や熊谷条里に広がる水田風景が雄大で好き。
- 行田北部の田園風景。
- 斎条の田園はバードウォッチにイチオシ！
- 田園にある太陽光パネル。
- 使われていない農地の管理。

### 星川

- 星川の河畔林やキタミソウ自生地など自然が豊かなところが良い。
- 川の清掃やキタミソウを保全する市民の活動が素晴らしい。

### 忍川

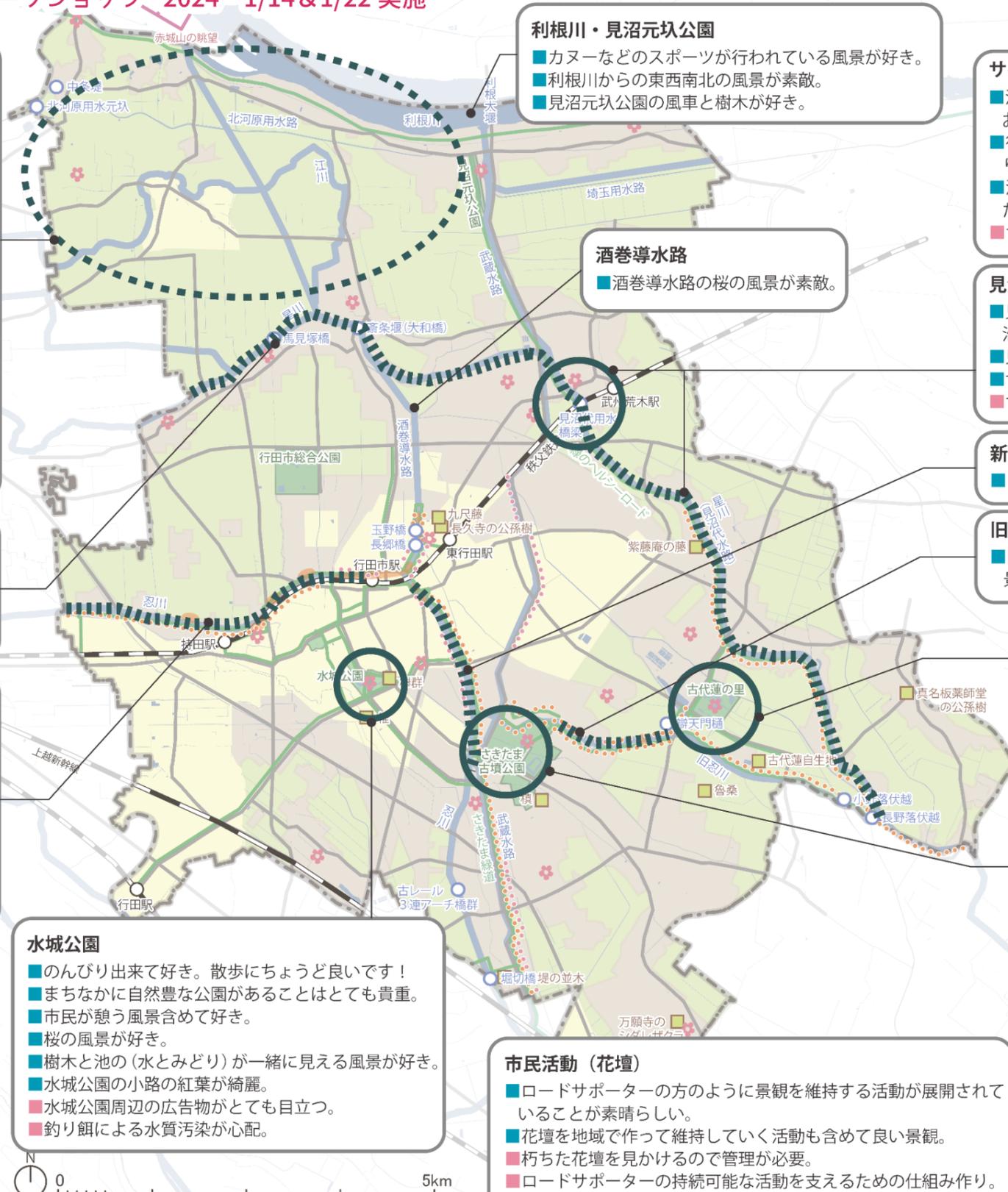
- 忍川の桜と菜の花（行田市駅周辺）は同時に花が咲き美しい／忍川沿いの桜が美しい／桜が綺麗。
- 通学が楽しい。
- 桜の名所としてあまり PR されていない。桜ロータリーが管理。
- 忍川遊歩道の有効活用（ポタリングなど）
- 忍川の匂いや汚れ／メンテナンスが必要。／一日を通じた景観。
- サイクリングロード沿いの右側のコンクリート。

### 河川全般

- 水路の土手に咲く菜の花が綺麗
- カワセミ、タカなどの鳥が訪れる、生態系が豊かなところが好き。
- 護岸整備がされていない、行田の原風景が残されているところが良い。
- 河川が多いところが行田の良い所だが、十分に活かされていない気がする。
- ごみが浮いていたり、河川の汚れや匂いが課題。

### 土木構造物・土木遺産

- 橋がレトロで素敵。
- 忍川には 20 脚も橋が架かっている。色々な橋があって素敵。
- 馬見塚橋が土木遺産ということを知らなかった。もっとアピールしてほしい。



**利根川・見沼元堤公園**

- カヌーなどのスポーツが行われている風景が好き。
- 利根川からの東西南北の風景が素敵。
- 見沼元堤公園の風車と樹木が好き。

**酒巻導水路**

- 酒巻導水路の桜の風景が素敵。

**サイクリング/ウォーキングロード**

- 河川沿いをサイクリングできてとても気持ち良い。特に桜の時期はおすすめ。
- 行田のサイクリングロードは他市の方も多く来ている。自然豊で走りやすいところが好評。
- 河川沿いや遊歩道を繋ぐ 40km ほどのコースをマラソンコースや新たなサイクリングコースとして提案したい。
- サイクリングの需要があるので、サイクルラックを増やしてほしい。

**見沼代用水**

- 見沼代用水は江戸時代に築造された用水でとても歴史がある。水路沿いの遊歩道に咲く桜がとても素敵。
- 見沼代用水沿いのサイクリングロードがイチオシ！！
- 世界かんがい遺産に登録されている凄いなところ。
- 世界かんがい遺産をもっとアピールしてほしい。

**新忍川**

- (近年整備された) 新忍川の桜が綺麗で、通学が楽しくなる。

**旧忍川**

- 旧忍川のうち、さきたま古墳公園～辯天門樋の区間は、行田の原風景であり、360° の眺めが良い。

**古代蓮の里**

- 古代蓮タワーから見る行田の眺めが好き。
- シンボリックな古代蓮タワーが好き。

**さきたま古墳公園・埼玉古墳群周辺**

- さきたま古墳公園に自然がたくさんあって好き。
- 稲荷山古墳の頂上から忍城址や富士山が見えてとても綺麗。
- 丸墓山からなど高いところからの風景が良い／古墳群。
- 埼玉古墳を眺めながらの運転が好き。
- 埼玉地区の前玉神社に隣接する「市民の森」が良い。
- さきたま古墳公園近くの目立った色の建物

**道路・通り**

- JR 行田駅から主要観光地までの道が殺風景。
- 全体的に道路沿いに緑が少なく、夏は歩いていて暑い。もっと道に木陰が欲しい。
- 富士見工業団地～古代蓮の里までの道路。
- 忍川旭町～緑町までの約 2km に及ぶ右側のコンクリート堤が残念。

**寺社仏閣**

- 遍照院の紅葉の風景が好き。
- 忍東照宮の土塁が少しさみしい感じがする。

**「水・みどり」への意見や今後に向けて**

- ・ 水辺、古墳、桜並木は行田市民の生活に密着しているため、大切にしていきたい。
- ・ 「車」よりも「自転車」や「ウォーキング」が行田らしい水・みどりを体感できる！

**水城公園**

- のんびり出来て好き。散歩にちょうど良いです！
- まちなかに自然豊かな公園があることはとても貴重。
- 市民が憩う風景含めて好き。
- 桜の風景が好き。
- 樹木と池の（水とみどり）が一緒に見える風景が好き。
- 水城公園の小路の紅葉が綺麗。
- 水城公園周辺の広告物がとても目立つ。
- 釣り餌による水質汚染が心配。

**市民活動（花壇）**

- ロードサポーターの方のように景観を維持する活動が展開されていることが素晴らしい。
- 花壇を地域で作って維持していく活動も含めて良い景観。
- 朽ちた花壇を見かけるので管理が必要。
- ロードサポーターの持続可能な活動を支えるための仕組み作り。



# 行田市の景観をかنگえる！市民ワークショップ 2024 - 1/14 & 1/22 実施

## 町割り・路地 (かぎの手・水路跡など)

- くねくねして先が見えない、複雑な裏路地が面白い。かぎの手、水路跡 (ほとんど埋めてしまった) など計画された路地、そうでない自然発生した路地など、両方あるのが個性。
- 路地をつなぐような仕掛けがあるといい。
- ・子どもが探検、冒険する道として路地があった
- ・蔵と蔵を結ぶ路地があり、観光客に教えてあげるととても喜ばれる
- ・御三階櫓など町なかを少し高いところから見ると城下町らしい町割りやかぎの手の路地がよくわかる。

## 足袋蔵・足袋工場・古い街なみ

- 足袋蔵は行田市の大事な景観資源/蔵やレトロな建物、住宅/小川源右工門蔵の石蔵がすき
- 活用されている足袋蔵がある一方で、老朽化しているものも多く、二極化している。
- まち並み、蔵の活用ができるとよい。(建物を活かしたお店、蔵を使ったチャレンジショップなど。)
- 活用は一時的なことからも始められるとよい。イベント時の案内、トイレなどでも、少しでも明かりがつくと変わる。
- 観光客にどこで足袋を買えるのか?と聞かれるが、案内できる場所が少ない。
- 足袋蔵の中が見えないのがもったいない。/昔の家のつくりは「店一住一中庭一蔵一川(舟)」となっており、京都と同じと言われている。中の庭が素敵だが、なかなか見られない。
- 中をどのように見せていくか、市民が親しめるようにしていくかが課題。公開するために蔵を改修しようとする、現状の補助額では足りない。クラウドファンディング等も活用していけるとよい。
- 今津蔵(県最古の印刷屋、今津印刷の蔵)~長井写真館の通りは今にも崩れそうだが貴重な資源なのでどうにかうまくいかせないか。
- ・足袋工場の女工さんはまだ行田に住んでいる方も多し。歴史を語る大事な人材。

## 八幡通り・行田八幡神社

- 行田八幡神社の景観がすき
- 八幡通り、足袋工場、蔵、落ち着いた街並みがあるエリア
- 外向けにはPRを頑張っているが、市民にはあまり認知されていないのではないか?外から来た人に教えてもらい、素敵な場所があることを知った。

## 北谷通り

- 修景整備がされているが、沿道の人々が整備にあまり関わっていない。ボトムアップ型の整備ではなかったのではないかと。沿道一丸となった取り組み、おもてなしが必要。

## 県道 128 号

- 128号沿いのモニュメントが老朽化してしまっていて残念
- ・何かモニュメントを繋ぐストーリーがあるとよかったのではないかと。
- ・わらべ人形は花手水と共に設置してもらうことになっているが、それだけでよいのか?

## 酒蔵

- 市内に残る2つの酒蔵(横田酒造と川端酒造)を大切にしたい
- 酒蔵からのびるレンガの煙突の風景が良い。
- 酒蔵をもっと活かしたい

### [道路・鉄道]

- 幹線道路
- 鉄道路線
- 鉄道駅

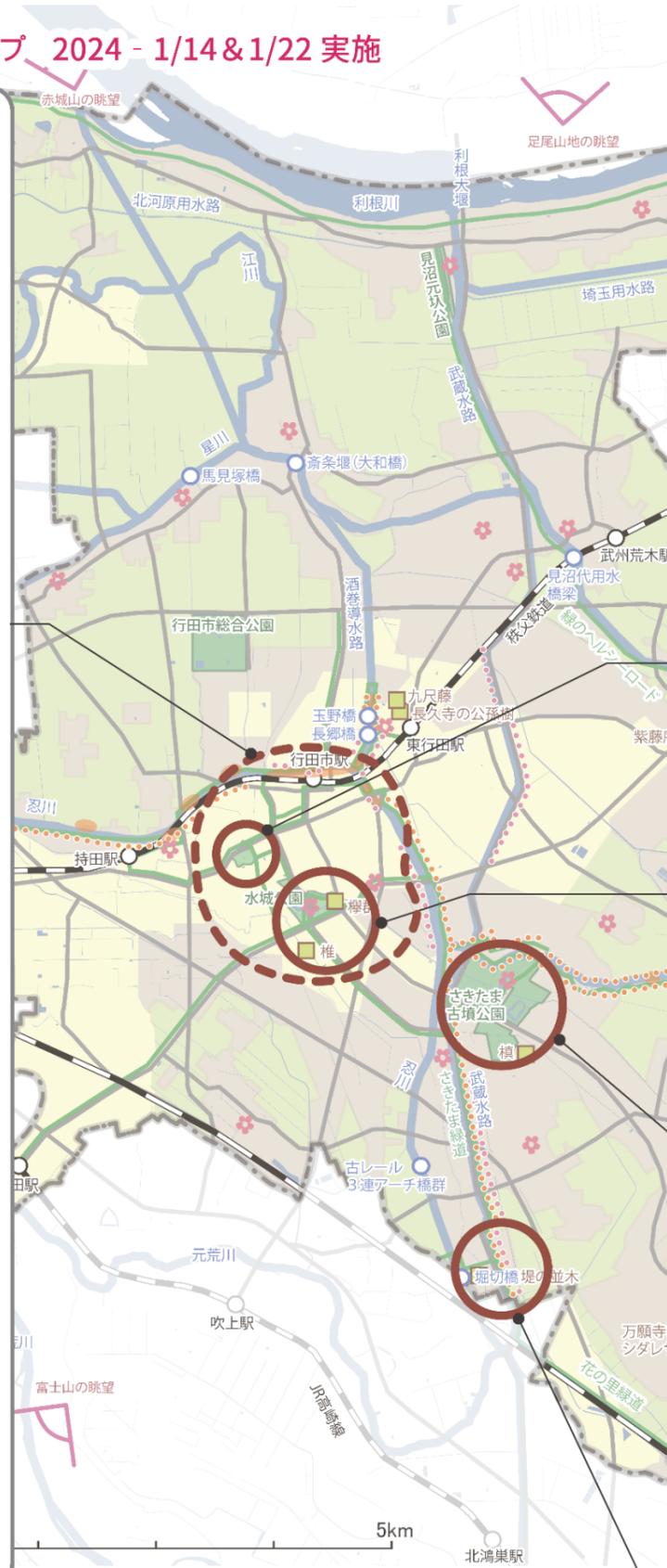
### [土地利用等]

- 市街地
- 集落地
- 農地

### [水・みどり]

- 河川・用水
- 公園・緑地
- 花の名所
- 桜並木など

- サイクリングロード(ポタリングレート)
- 遊歩道・親水空間整備



## 土木遺産

- 福川の中条堤
- 馬見塚橋と周辺のキタミソウの自生地を大事にしたい
- 深谷レンガと橋というキーワードは行田の景観資源としてもっとアピールすべき
- 歴史ある水門、橋をもっと活かしたい・守りたい(弁天門樋口、大和橋、堀切橋など)
- 見沼代用水路、世界灌漑遺産に認定されている。もっとPRを!
- 1940前後につくられた武蔵水路(一級河川)とその水辺空間をもっと市民に近い親水空間として活かされるべき
- ・キング、クイーン、ジャックと呼ばれる橋がある。レンガ造りの橋も多い。

## 忍城址とその周辺

- 土塁をもっと活かしたい。今は木が茂っているが、昔はもっとくっきり土塁が分かる様子だった/消えかけている忍城址。
- 櫓の室内は公共施設感が強く、情緒がない。/櫓の位置が本来と異なることに違和感があったが、時経ち馴染んできた。
- 浮き城の経など忍城周辺の風景がすき。/アプローチが良く、歩いていて気持ちが良い。
- 浮き城の経から見る櫓がもったいない。池越しに城を見ると電線が横切っている。

## 忍東照宮

- 緑が豊かで良い。
- 東照宮に残る家康の掛け軸がとても貴重。
- 昔は子供たちが遊べる環境で、お祭りでは縁日もでて賑やかだった。近年では良く言えば格式ある、悪く言えば近寄りづらい場所になりもったいない。
- 通学路になっていたが、通れなくなっている。
- 子どもたちが日常的に歴史的な資源に触れ合えることが後世に残していくためにも必要なのではないか。

## 水城公園とその周辺

- 水城公園: まちなかの大きな公園、東京にはない景観がある。水城を思わせる場所(昔はもっと沼地っぽさがあった。)
- ・南大通りと水城公園交差点に名称があると親しみやすい
- 旧荒井八郎商店: 中古車売場が近くにあり借景がもったいない。水辺が見えるとよい。
- 旧忍町信用組合: とても良い場所にある。通りのアイストップになっており、風景として美しい。
- 旧忍町信用組合、いつ開いているのか分からず、もっと活用できるとよい。

## 埼玉古墳群

- 埼玉古墳群
- 埼玉古墳群を、東側から見た夕景。シルエットになった丸墓山などが美しい。
- さきたま古墳公園は歴史があるけど、自由に遊べて嬉しい。

## 石田堤・並木

- 忍川の南端にある石田堤。
- 歴史的な雰囲気もなくもったいない。

## 歴史・文化グループ

- すきな景観
- もったいない景観

## 寺社仏閣

- 前玉神社の万葉歌碑はとても貴重
- 佐間元神社のケヤキ群が美しい
- 長久寺の除夜の鐘が印象的
- 清善寺が美しい
- 成就院の三重塔。もっとPRしたい

## 実はすごい歴史・文化資源

- 可児才蔵: 霧隠才蔵のモデルになった人の墓
- 行田の歌: 行田音頭
- 石城日記: 幕末忍城下の生活の絵日記
- 暮らしが面白い中級武士の日記
- 小川一真(写真家)

## 歴史をめぐる回遊路

- ・歴史的な資源を巡るウォーターフロントマラソンコース(約41km)を構想している
- 築道下公園内の築道下遺跡の案内板など、コース上の資源をきちんと説明するサインがあるとよい。
- ・忍川に舟を流すことができれば、春には花を見ながら行田市駅~さきたま古墳の交差点を繋ぐことができる。

## その他

- 市内に多く記念碑があるか、忘れられている。
- もともとの水路、馬車鉄道、発電所などを後世にきちんと残し、伝えていきたい
- 都市マスタープランのコンセプト(古代~未来へ、夢をつなぐまち、ぎょうだ。)がまさに行田の歴史的特徴を示している。
- 南大通りの行田病院付近から望む富士山が美しい。

# 行田市の景観をかنگえる！市民ワークショップ 2024 - 1/14 & 1/22 実施

## 駅周辺・道路・公共施設グループ

■すきな景観 ■もったいない景観

**駅周辺（共通）**

- 秩父鉄道のレトロな駅舎。持田駅、武州荒木駅、東行田駅。
- 秩父鉄道や行田市駅舎のレトロ感を活かすべき。
- 駅周辺に人が立ち寄れる所が少ない。（行田市駅、行田駅ともに）
- 土産屋さんがそそられない。

**秩父鉄道行田駅周辺**

- 駅前の賑わいが無い。周辺も含め景観がいまいち。
- 行田市駅は何とかしたい。鳩のフン害は対策が必要。
- 見た目。（階段のみしかない）
- 緑化（木陰）をもっとしてほしい。
- 駅北側の親水公園（ポケットパーク）がもったいない。
- 北口のロータリーがきれいなのに活かされていない。
- ・かつては映画館が駅周辺にあった。

**水城公園**

- 公園通りのイチョウ並木。
- 水城公園（特に花の咲く頃）。
- 水城公園のカフェ（旧忍町信用組合店舗）の活用。一等地にある。民活も使いながら上手く使いたい。
- 水城公園の「ピタットハウス」の看板
- 沼の水質。メンテナンス力が落ちている印象。

**忍城址～まちなか～八幡神社のつながり**

- 忍城、まちなか、八幡神社、それぞれの取り組みをつなげたい。
- ・希望の光、ライトでつなぐ工夫。防犯灯を温かみある色に。
- ・周遊ルートが分かりやすいように、サインなど。

**JR 行田駅～まちなか～古墳群、点在するスポットのつながり**

- 行田は良いスポットが散らばっている。
- 徒歩や自転車の人向けの案内や休み処などが途中にない。（北鴻巣駅から埼玉古墳群に向かう道筋だとある）
- サイクリングロードは整備されているが川が汚い。

**JR 行田駅周辺**

- 広くて良いが、スペースが活用されていない。物産などがあるとよさそう。
- R 行田駅前をもっと楽しい風景にしたい。
- 案内板もいまひとつ。人スケールはあるが、車スケールの案内が不足。

**JR 行田駅から市街地へのアクセス**

- 南大通り、行田総合病院付近（富士山が見える）。
- 駅～水城公園・まちなかへの通り沿いをもう少し楽しめるものにしたい！今は駐車場ばかり。
- ロードサポートで整備されている駅前通りの花壇。高齢化で維持管理が大変。
- 行田駅から市街地への交通手段の少なさ。
- 吹上駅のほうが便利。でも、来訪者は行田駅で降りる。行田で降りて→行田（まちなか、古墳）を巡れるようにしたい。
- レンタサイクルのPR不足。
- レンタサイクルの改善。走りやすい・走りたくなる道の整備。

**八幡神社、八幡通り**

- 八幡神社の周辺にお手洗いが無い。
- 八幡通りに飲食店や休むところがない。夜もお店が早く閉まる。寄れる場がない。
- 見る場所、食べる場所がつかないと、滞在時間が長くなる。景観と賑わいづくりは関連させて考えたい。
- 人が集まる食べ物屋が少ない。（フライをクレープにするなど、食べ歩き要素もあるとよい）
- フライ、お団子屋さん、中心から少し離れた場所にある。中心にもあると良い。

**まちなか**

**裏道、路地や水路の巡っていたまちなかの名残**

- 裏通り、まちなかの路地、水路が巡っていた細い道。裏を歩くと行田はたのしい。
- 水路や川が巡っていたまちなかの歴史を物語る資源。行田は下水道整備が早く、水路を埋めてしまった。⇒橋を地中に埋めて、欄干だけが残っている場所（サービス堂書店前）。
- ⇒若葉幼稚園の先、清善寺裏など、裏通りに水路が巡っていた。
- 資源の活用方法やまち巡りが楽しくなる仕掛けを考えたい。
- ⇒昔の状況を見られるアプリ。路地の名前をつける。もともと水路や川だった道路は舗装を変える。花手水でも視覚的につなぐなど、ストーリーをつくる。

**その他**

- 新町商店街のアーケード、昭和の雰囲気は良いが、建物が隠れてしまう。
- 市役所前、県道 128 号沿道のわらべ人形。木製の囲い、古くなっている。
- ⇒わらべの再利用をする。通学路に配置し、わらべ人形を巡り、探しながら、学校に通うとか、冒險要素がある活用ができるとよい。

**東行田駅**

- 地域の祭礼や行事で利用される。ちょうど良い広さ。
- 昔から変わっていない。

**古代蓮の里**

- 古代蓮の里の活用方法。もう少し、お客さんを呼べる工夫をしたい。
- 古代蓮公園のお手洗いが汚い。

**祭礼や行事**

- 歴史あるお祭りが残されているのが素晴らしい！！
- ⇒浮き城まつり、各地域の獅子舞など
- 花手水、ライトアップなど、新しい取り組み。
- ⇒まちなかの花手水、希望の光（ライトアップ）
- 新旧がどちらもあり、続いていくことが感じられるのが素晴らしい。
- イベントの告知が少なく、市内の人にも届いていない。

**花手水から周辺へのつながり広がりづくり**

- 3年続いているのはすごいこと。
- まちなかを歩く人は増えた。
- 花手水からの広がり。花手水で歩く人は増えたが、せっかくきても他に楽しめるものがない。無料で花手水を見せて、その後は周辺市町村に流れてしまっている。
- 休憩する場、トイレ、タバコを吸える場、休憩スペース（ベンチ、いす）

**<今後の景観づくりで大事にしたい視点>**

**景観にまつわる想いも含めて伝えていく**

- ・見た目だけではなく、一人ひとりの景観の思い出、ストーリーも紡いでいけるとよい。
- ・次の世代にカタチだけではなく、想いもつなげていくことが大事。

**発信力の弱さ**

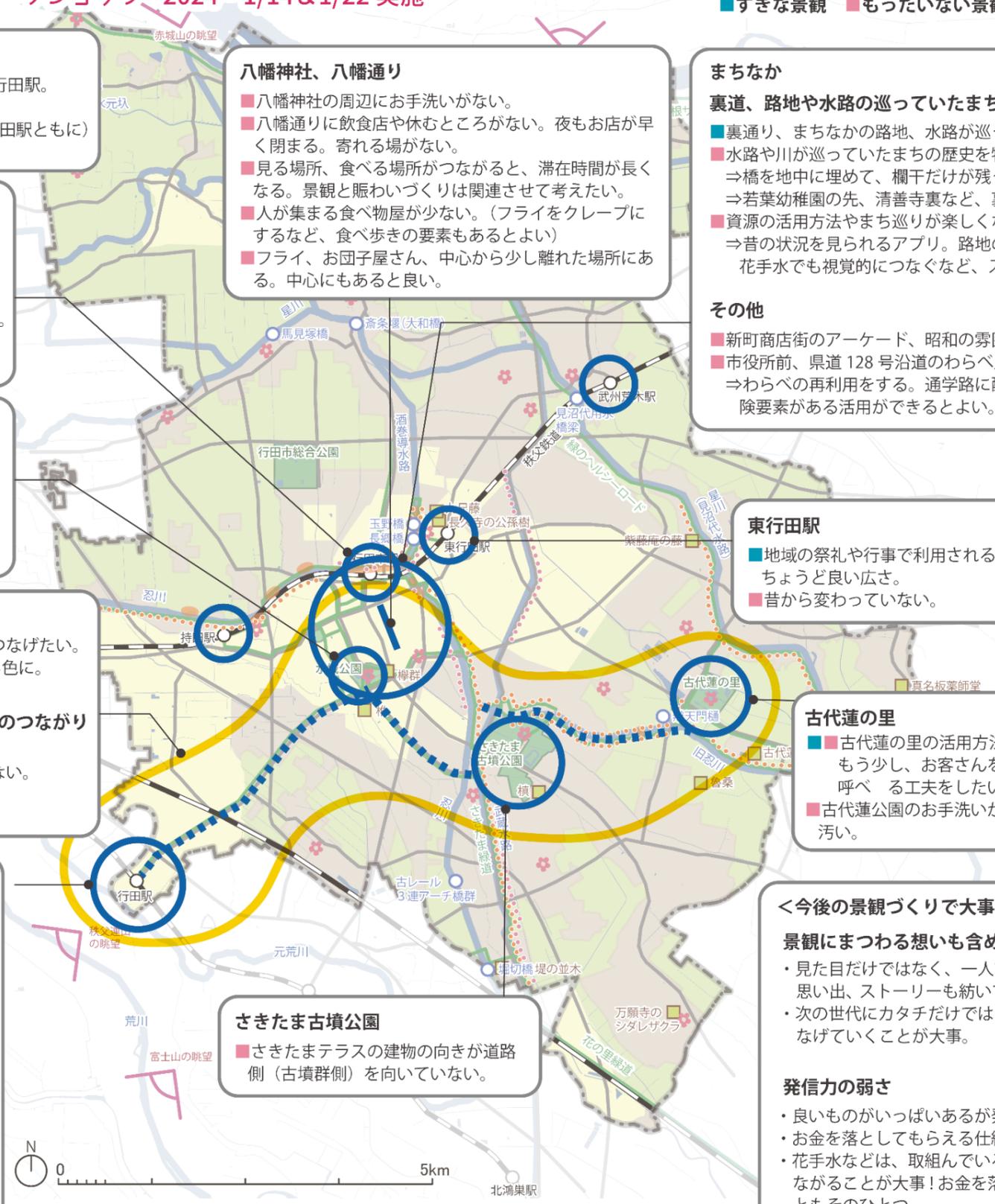
- ・良いものがいっぱいあるが発信力が弱い。
- ・お金を落としてもらえる仕組みがない。
- ・花手水などは、取組んでいる人の楽しみにつながることを大事！お金を落としてもらうこともそのひとつ。

**人の活動を大事にしたい**

- ・景観は、人の活動が大事！！
- ・祭礼、イベントなどがあることで変わる。
- ・深谷、熊谷、鴻巣、オープンガーデンで告知して人が来ている。
- ・行田は、目立たなくても、自分が楽しめたらよいというような、奥ゆかしい面がある。

**景観の維持管理・活動の継続**

- ・ロードサポート、花壇、花やみどりも、活動を続けるのが大変。
- ・蔵、商店街など、景観を整えてもメンテナンスが課題。
- ・足袋蔵の維持、管理など。



**さきたま古墳公園**

- さきたまテラスの建物の向きが道路側（古墳群側）を向いていない。

